

報 告

令和 7 年度事業報告について

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

I 法人会計

1. 会議等の開催

(1) 監査

令和 6 年度 収支決算監査・事業実施報告監査

令和 7 年 5 月 21 日 (水) 津市桜橋 1 丁目 104 番地
三重県林業会館 3 階小会議室

(2) 理事会

第 50 回理事会 (令和 7 年度定時総会提出議案の審議)

令和 7 年 5 月 28 日 (水) 津市一身田上津部田 1234
三重県総合文化センター男女共同参画棟 3 階
特別会議室

第 51 回理事会 (会長、副会長、専務理事の選任)

令和 7 年 6 月 25 日 (水) 津市一身田上津部田 1234
三重県総合文化センター文化会館 1 階
レセプションルーム

第 52 回理事会 (令和 8 年度事業計画及び収支予算等の決定)

令和 8 年 3 月 25 日 (水) 津市北河路町 19-1
メッセウイング NHW (メッセウイング・みえ) 1 階
中研修室

(3) 令和 7 年度定時総会

令和 7 年 6 月 25 日 (水) 津市一身田上津部田 1234
三重県総合文化センター文化会館 1 階
レセプションルーム

Ⅱ 公益目的事業会計

緑化意識の高揚と県民参加の森林づくりを推進し、もって緑豊かな県土づくりに寄与することを目的として、森林の整備及び緑化の推進並びに造林又は育林の促進、緑化等に関する普及啓発を行うため、一般緑化事業、緑の募金事業及び三重自然の森づくり事業を実施しました。

i 一般緑化事業

○ 青少年を対象とした緑化等に関する普及啓発

1. 緑化ポスター等募集展示

植樹及び森林・樹木の保護・保育の助長並びに県民の緑化思想の高揚を図るため、小・中・高校生を対象に令和8年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画の募集を三重県と共催で行ったところ、小・中学校・高等学校50校257点の応募がありました。

区 分	応 募		審査結果		
	学校数	応募点数	特 選	準特選	入 選
小学校	26	89	1	2	5
中学校	23	164	1	2	5
高等学校	1	4	—	—	1
合計	50	257	2	4	11

・審査結果

入賞作品のうち特選及び準特選の6点を全国審査のため（公社）国土緑化推進機構に推薦しました。

令和8年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画入賞者

部門	区分	学校名	学年 (入選時)	氏 名
小学校の部	特 選	紀北町立相賀小学校	1	中井 貫太
	準特選	四日市市立富洲原小学校	6	水谷 虹心
	準特選	伊賀市立上野西小学校	4	福田 羽菜
中学校の部	特 選	四日市市立富洲原中学校	3	松本 朱璃
	準特選	伊勢市立五十鈴中学校	2	山下 稜生
	準特選	伊勢市立厚生中学校	1	海瀬 仁希

また、入賞作品については、「入賞作品集」を作成して応募学校等へ配布したほか、次の会場において展示しました。

展示場所	展示期間
熊野古道センター	令和7年10月12日
イオンモール四日市北1階ペテモ前	令和8年1月26日～2月9日
津松菱百貨店1階	令和8年2月21日～3月8日

2. 学校環境緑化モデル事業

(株)ローソンからの寄附を活用して(公社)国土緑化推進機構が実施する当事業の募集を行い申請があった2校を推薦したところ、鈴鹿市立鈴西小学校、四日市市立泊山小学校の2校が採択されました。

泊山小学校では令和7年10月15日(水)に、鈴西小学校では令和8年5月15日(金)に完成式典が行われました。

3. みどりの少年隊活動の推進

みどりの少年隊の自主的な森林環境学習等の活動を促進するため、県内みどりの少年隊4隊に活動費を助成し、組織の拡充と活動の活性化を図りました。

また、令和7年12月13日(土)伊賀市丸柱にある里山かがく学院で交流集会を開催しました。

4. 森林教室等の開催

(1) 森林教室

「森のせんせい」に講師をお願いし、森林や木とのふれあいを通して森林・緑への関心と理解を深めてもらうために森林教室を開催しました。

- ・令和7年10月5日(日)「マイ箸作り」

場所：松阪市 松阪市森林公園

参加者：親子11組(うち子ども17名)

- ・令和7年10月25日(土)「木のロボットづくり」

場所：松阪市 松阪農業公園ベルファーム

参加者：親子7組(うち子ども26名)

- ・令和8年1月11日(日)「シイタケの菌打ち体験」

場所：松阪市 松阪市森林公園

参加者：親子20組(うち子ども32名)

(2) 森の教室

(株)ファミリーマートからの寄附金を活用して(公社)国土緑化推進機構が実施する「森の教室」を1市3箇所で開催し、参加した園児は森のおねえさん達と元気に森のクイズを楽しんだり、プランターにどんぐりを植えたりしました。

- ・令和8年1月13日(火) 伊勢市保育所きらら館
- ・令和8年1月16日(金) 伊勢市保育所ゆりかご園
- ・令和8年2月3日(火) 伊勢市修道こども園

○ 県民を対象とした緑化等に関する普及啓発

1. 緑化苗木の無償配布

家庭緑化を推進するため、令和7年10月12日（日）尾鷲市の熊野古道センターで開催された「みえ森林フェスタ2025尾鷲」において、緑化苗木の無償配布を行いました。

2. 緑化普及啓発事業

県民の緑化に対する意識を高め、森林・緑を守り・育てる活動への参加を促すために、当協会の機関紙「緑の森」を発行し、市町及び支援企業、会員及、関係機関等に配布しました。

3. 県民参加の森林づくり運動の推進

森や木との触れあいを通して森林の大切さの理解を深めることを目的に、令和7年11月8日（土）に伊賀地域にある巨樹・古木の見学会を、樹木医の案内で25名の参加を得て開催しました。

また、令和8年3月20日（金）に熊野市で新種の野生種サクラとして発見されたクマノザクラ観察会を樹木医などの案内で28名の参加を得て開催しました。

4. 森とのふれあい促進事業

県民が森林と触れあうことができるような環境の整備を実施する森林ボランティア団体等に対し、7箇所で助成を行いました。

令和7年度森とのふれあい促進事業実績一覧表

実施団体	実施場所	実施内容
中馬野区	伊賀市中馬野	東屋の設置
美旗春日の森	名張市美旗	木製ベンチの設置、作業道の開設、安全柵の設置
美杉ノ森ファンクラブ	津市美杉町丹生俣	遊歩道周辺への木製ベンチの設置
NPO 法人みえ里山自然ふれあいの会	津市久居明神町	ヒラドツツジの植栽
里山をしる会	伊賀市丸柱愛宕神社周辺	竹林の伐採・除去、歩道の開設・改修
特定非営利活動法人うにの郷クラブ	多気郡明和町大字明星	東屋の設置
windsoil	亀山市安坂山町	危険木の除去、歩道整備（枯れ枝払い、朽木撤去、階段等）

○ 森林ボランティア活動の推進

1. 森林ボランティア活動の推進

ボランティア活動の意欲向上につなげることを目的に令和7年11月29日（土）三重県総合文化センターにおいて森林ボランティア研修交流会を開催しました。

また、「森林ボランティア活動支援事業」において、一般県民及び青少年を対象とした森林体験や森林教育等の活動を実施した10団体に対して助成を行いました。

令和7年度森林ボランティア活動支援事業実績一覧

活動団体名	活動場所	活動内容
手づくり木工房 「春と木の風」	伊賀工房(伊賀市 沖)及び県内の小 学校等	森林学習及び間伐材を使った木工工作 体験を実施した。7回、172名参加。
里山ラボ	津市片田久保町地 内地内 「片田みんなの里 山」	片田団地の児童・保護者を対象に、ヒ ノキ材を活用しキット化した野鳥用巢 箱を組み立て、林内に設置することを 通じて、森林環境教育を実施した。 15名参加。
山造り研究所	いなべ市大安町地 内、三重郡朝日町	小学生の児童を対象に、林業体験を通 じて森林が有する災害防止機能や林業 作業の危険性等についての学習活動 を実施した。15名参加。
竹林整備隊	松阪市 「みえこどもの城」	小学生等を対象に、丸太切り体験や竹 ポックリ製作体験教室を実施した。あ わせて来場者に対して県産材の利用に 関するアンケート調査を実施した。 71名参加。
いなべ山造り塾	いなべ市藤原町	小学生を対象に、地域の森林を守るた めの間伐体験と、木質資源の有効利用 を図るため薪づくり体験を開催した。 27名参加。
鍋坂里森保全の会	いなべ市大安町地 内	小学生等を対象に、四季を通じた自然 観察会の開催や林内整備とテーブルベ ンチ設営講座を開催した。54名参加。
あかめ里山文化保全会	名張市赤目町地内	一般公募した参加者を対象に、切り出 した竹材を使ったタケノコやメンマづ くりの他、獣害防護柵の設置やロープ ワークの習得など里山環境研修を実施 した。21名参加。

美杉ノ森ファンクラブ	津市美杉町丹生俣地内	ミツマタ等の苗木植栽や里山づくり活動の見学を通じて、自然環境の保全や地域共同体の役割、ボランティア活動について参加者とともに考える学習会を開催した。20名参加。
特定非営利活動法人竜の森林	いなべ市大安町石樽南地内	一般市民を対象に、炭焼きやトーチ作りといった里山体験活動を通じて、森の中で自然に親しむ、スローライフを満喫できるイベントを行った。 18名参加。
特定非営利活動法人子どもサポート鈴鹿	鈴鹿市加佐登町地内	加佐登神社内の里山において、幼児親子を対象に、サクラの苗木植樹や堆肥ヤードづくりの自然体験を通じて子どもの生きる力を育む活動を行った。 13名参加。

2. 緑と水の森林ファンド公募事業等

(公社)国土緑化推進機構が募集する「緑と水の森林ファンド公募事業」及び「緑の募金公募事業」の広報を行った結果、緑の募金公募事業に「里山をしる会」が採択されました。

3. 里山林活性化による多面的機能発揮対策活動団体支援

三重森林づくりと学びの里地域協議会が実施している活動団体への支援事業について、同協議会が上乗せ助成（国交付金の1／6相当額）を行うための支援をしました。

4. 里山林活性化による多面的機能発揮対策事業地域協議会の事務

里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金事業について、「三重森林づくりと学びの里地域協議会」から当事業の事務局運営を受託し、森林所有者や地域住民等が協力して森林の有する多面的機能を発揮させるための保全活動及び山村の活性化に資する取組みに対して、交付金の助成申請事務や現地調査などを行いました。

(令和7年度採択団体 5活動団体)

○ みえ森づくりサポートセンターの運営

三重県から委託を受けて、「みえ森づくりサポートセンター」を津市白山町二本木の林業研究所交流館に設置し、森林教育や森づくり活動をサポートする次の事業を実施しました。

1. 森林教育の支援

(1) 指導者の養成

地域講座を5回実施しました。(参加者計63名)

また、スキルアップ講座を「LEAF ローカルインストラクター編」「木育インストラクター編」「NEAL リーダー編」「自然保育編」の4回実施しました。(参加者計58名)

(2) 学校教育関係者対象研修

教職員による森林教育の取組を進めるため、三重県総合教育センターと共催で三重県教職員研修として位置付けて実施しました。(参加者9名)

(3) 「森の学校」の開催

森林や自然に親しみながら森林の大切さを学んでもらうため、「森のせんせい」による体験イベント「森の学校」を21回開催しました。

(4) 指導者の登録とネットワークの構築

森林教育を行う団体や指導者「森のせんせい」の令和7年度末の登録者数は前年度から4件増の143件(個人88、団体55)となっている。

また、指導者の資質の向上とネットワークの構築を目的に座談会を(8名参加)開催しました。

(5) 森林教育のコーディネート

森林教育に取り組もうとしている市町や学校などに対し、指導者の紹介やプログラム作成支援などを行いました。

(6) 「出前授業」の実施

森林教育実施のノウハウ等がない学校等からの要請に基づき、「森のせんせい」などを派遣して実施する森林教育の「出前授業」を10回実施しました。

(7) イベントへの参加

三重の木のおもちゃを持ち込み子どもたちが遊べるコーナー「ミエトイ・キャラバン」を県内の森林公園や商業施設など7箇所で開催しました。

(8) 相談窓口の設置

森林教育などの相談に応じる相談窓口を設置し、市町や学校、指導者などからの相談に対応しました。

2. 森づくり活動の支援

(1) 森づくり活動技術支援

安全な地域での森林づくり活動に取り組んでもらうため、チェーンソー等の安全衛生に関する講習会を2日間開催しました。

(2) 相談対応

森づくり活動団体等からの相談対応や、市町における事業構築に係る提案を行いました。

3. その他

資器材・木育用遊具等の貸出やパンフレット、森づくりニュースを発行、SNSやホームページによる情報発信を行いました。

○ その他

総会等への参加

- (1) 三重県林業団体連絡協議会総会

令和7年5月19日(月) プラザ洞津

- (2) 一般社団法人三重県森林協会総会

令和7年7月29日(火) プラザ洞津

ii 緑の募金事業

自然との調和をはかりつつ、“緑豊かな県土三重”を創造するため、一般緑化事業と調整を図りながら、緑化意識の啓発、森林の整備、環境緑化等の推進に取り組みました。

○ 緑の募金活動の推進

1. 運営協議会の開催

緑の募金の適正な執行を図るため、「緑の募金による森林整備等の推進にかかる法律」第7条第2項の規定に基づき、令和7年10月2日(木)及び令和8年3月12日(木)に開催し審議を行いました。

2. 負担金支出

(公社)国土緑化推進機構等へ会費・負担金を支払い、同機構等からの緑化情報を入手し、緑化啓発・普及活動に活用しました。

3. 募金活動推進事業

(1) 緑の募金運動

県・市町・関係団体の協力を得て募金活動の一層の拡充を図るため、令和7年12月22日(月)に津市の三重県教育文化会館で市町緑化担当者会議を開催しました。

また、募金パンフレットの作成及び新聞等による募金PR活動を行い、県民の皆様に対する募金運動を展開しました。

(2) 令和7年度「緑の募金」結果

令和7年度の緑の募金総額は、前年度の20,460千円を若干下回る20,224千円でほぼ同額となりましたが、募金目標額は達成できませんでした。

○募金目標額	23,000千円
○募金実施期間	{ 春期 令和7年4月1日～ 5月31日
	{ 秋期 令和7年9月1日～10月31日

令和7年度「緑の募金」方法別実績表

合計	家庭募金	職場募金	企業・団体募金	街頭募金	学校募金	その他
20,224,233	8,704,990	3,145,815	7,726,279	100,479	139,725	406,945

(3) 募金活動資材

県民に幅広く森林づくりや環境緑化に対する理解を深めるとともに「緑の募金」運動を展開するため、配布用にリーフレット、チラシを印刷するとともに緑の羽根、花の種、ポスターを購入しました。

(4) 募金贈呈式の実施

多額の募金を頂いた方へ募金贈呈式を5回実施し、テレビ、新聞で報道されました。

- ・令和7年 4月11日（金） 三重県印刷工業組合
- ・令和7年 7月23日（水） イオンリテール株式会社中部カンパニー
- ・令和7年 7月29日（火） 中部電力豆電球クラブ三重
- ・令和7年11月 7日（金） 三重トヨペット株式会社
- ・令和7年12月 5日（金） 中部電力豆電球クラブ三重

4. 緑の募金普及啓発広報事業

緑化運動や「緑の募金」の意義・大切さを広く県民に啓発するとともに緑化意識の高揚を図るため、当協会機関誌「緑の森」を作成しました。

また、ホームページやイベント並びに新聞広告やテレビCM等において、「緑の募金」PRを行いました。

○ 森林環境学習の推進

1. みどりの少年隊活動支援

みどりの少年隊の自主的な森林環境学習等の活動を促進するため、全国緑の少年団連盟からの情報等を提供するなど、組織の拡充と活動の活性化を図りました。

2. 東海地区みどりの少年団（隊）サマージャンボリーの開催

令和7年8月7日（木）愛知県豊田市の愛知県緑化センターにおいて、（公社）三重県緑化推進協会、（公社）岐阜県緑化推進委員会、（公社）愛知県緑化推進委員会、（公財）三菱UFJ環境財団及び（公社）国土緑化推進機構の共催による、第49回東海地区みどりの少年団（隊）サマージャンボリーを開催しました。

東海3県のみどりの少年団（隊）員等63名が参加し、本県からは「菰野町竹永みどりの少年隊」など3隊から隊員13名が参加し、相互の交流と親睦を図りました。

○ 森林ボランティア活動の推進

1. 県民参加の森林づくり

(1) 森林ボランティア活動支援

団体が実施した子どもたちを対象とした森づくりイベントに対し、「森林ボランティア活動支援事業」により助成しました。

令和7年度森林ボランティア活動支援事業実績一覧

活動団体名	活動場所	活動内容
三重県上野森林公園 モリメイト	上野森林公園	クヌギ苗木植栽による森づくり他。 88名参加。

○ 緑化の推進

1. 春期緑化運動事業

令和7年4月15日から5月14日の間を緑の募金強調期間と位置づけて、市町・緑化推進団体が実施する多様な緑化活動を支援しました。

※ 春期緑化運動実績は、別紙実績表のとおり

2. 緑地等適正管理事業

日本樹木医会三重県支部の協力を得て、市等の要請に応じ紀宝町のイチガシなど8市3町（19箇所）で巨樹・古木や学校、公共広場等の樹木の健康診断及び管理指導等を行いました。

また、樹木健康診断を行った樹木のうち特に保存すべき樹木に対し、治療費等を助成しました。

令和7年度樹木保護事業実績

市町名	実施主体	事業名	交付額(円)	事業内容
大紀町	野原区	野原祖霊社のゴヨウマツ回復事業	500,000	樹勢回復のための 土壌改良・施肥と 薬剤散布

3. 中央交付金支出

中央募金事業及び海外での緑化活動等に効率的に寄与するため、全国的組織である（公社）国土緑化推進機構に定額分と募金額の2%の交付金を支払いました。

4. 緑の募金交付事業

緑の募金還元事業として、森林の整備や環境緑化の推進に取り組む地域住民やボランティア団体等を対象に市町又は市町緑化推進委員会を通して募集を行い「運営協議会」で審査の上59団体に助成決定を行い事業が実施されました。

内訳

②	森林の整備	4市町	5件
②	緑化の推進	17市町	54件

※ 緑の募金交付事業実績は、別紙実績表のとおり

○ その他

会議等への出席

- (1) 全国緑化推進委員会連絡協議会総会
令和7年8月27日(水) 東京都千代田区
- (2) 全国緑の少年団連盟総会
令和7年8月27日(水) 東京都千代田区
- (3) 公益社団法人国土緑化推進機構総会
令和7年8月28日(木) 東京都千代田区
- (4) 近畿地区緑化推進協議会総会
令和7年11月12日(水) 滋賀県大津市
- (5) 全国緑化推進委員会連絡協議会全体会議
令和7年12月16日(火) 東京都千代田区

iii 三重自然の森づくり事業

- “地域の自然に適合した自然林”を長期間にわたり造成し、地球温暖化防止などの環境保全に貢献する制度を「三重自然の森づくり基金」として創設することとし、平成20年度末にこの趣旨に賛同した民間企業（エレコム株式会社）から使途を限定した寄附金として受け入れ指定正味財産として管理する「エレコム自然の森づくり基金事業」が始まりました。

1. エレコム自然の森づくり事業

平成21年度及び平成23年度に公募で20年間に亘る事業実施主体を決定し、三重県等の4者とエレコム自然の森づくり協定を締結した森林組合おわせ及びいせしま森林組合に対し、尾鷲市曾根町中崎地内の曾根区有林及び志摩市阿児町国府地内で実施した自然林造成事業の経費を助成しました。

令和7度事業実績

(1) 尾鷲市曾根町中崎地内（森林組合おわせ）

- | | |
|-------|-------------------------------|
| ①事業費 | 764,500 円 |
| ②事業内容 | ・ 除伐 3.6ha
・ 現場管理(巡視)等 1 式 |

(2) 志摩市阿児町国府地内（いせしま森林組合）

- | | |
|-------|---|
| ①事業費 | 528,000 円 |
| ②事業内容 | ・ 下刈 1.2ha
・ 保育（散水） 1 式
・ 貯水槽清掃 1 式 |

2. 三重自然の森づくり基金運営委員会について

令和8年3月18日（水）にWEB方式で開催し、尾鷲市曾根町における自然の森づくり事業実績報告及び令和8年度事業実施計画、志摩市阿児町における自然の森づくり事業実績報告及び令和8年度事業実施計画等について審議しました。